

令和6年度 第3回笛吹市子ども・子育て会議 会議録

日 時 : 令和6年12月13日(金) 午後2時から3時15分
場 所 : 市役所本館 3階 301会議室
出席者 : 早川 公仁委員長、上田 啓子副委員長、山寺 悠太委員、
浅川 加代子委員、佐川 成義委員、古屋 幸子委員、
藤盛 ちか子委員、角田 恵委員、壽 まや委員、
渡邊 由美委員、弦間 優紀子委員、杉山 順哉委員、
橘田 昌樹委員、長谷部 信浩委員、河野 道子委員、
前澤 美代子委員(代理;石原まゆみ)

※笛吹市子ども・子育て会議設置条例第7条第2項の規定により、会議成立。

事務局 : 田中 暁子子供すこやか部長、山口 茂樹保育課長
飯室 弘行子育て支援課長
子育て支援課 堀内 麻紀子、霜村 正浩、本庄 由美子、
風間 雄太、長谷部 彩
保育課 清水 栄治、田中 貴幸
保健福祉部障害福祉課 橋本 さおり

計画策定 : (株)ジャパンインターナショナル総合研究所 大塚 拓
委託業者 國分 俊憲

次 第

【進行：子育て支援課長】

1. 開 会
2. 委員長あいさつ
3. 議 事
 - (1) 笛吹市こども計画素案について
 - 第1章 計画策定にあたって
 - 第2章 笛吹市の子ども・子育て・若者の状況について
 - 第3章 計画の基本的な考え方
 - 第4章 施策の展開について
 - 第5章 笛吹市子どもの貧困の解消に向けた施策についての計画
 - 第6章 笛吹市成育医療等基本方針に基づく計画(母子保健)について
 - 第7章 笛吹市子ども・子育て支援事業(第3期)
 - 第8章 計画の推進について
4. その他
5. 閉 会

1.開 会

2.委員長あいさつ

お寒い中、委員の皆様方には、年末の公私とも大変お忙しい中をご出席いただきましてありがとうございます。今回は、こども計画素案が示されたことによる内容が中心の議題となります。委員の皆様には、事前配布資料にてご一読される中で、ご質問、ご意見または感想等をいただくことにより、有意義で闊達な会議となりますようお願いを申し上げ、私からのあいさつとさせていただきます。是非ご協力をよろしくお願いいたします。

3 議 事（議長：委員長）「全体を通じて質問意見等については要約」

(1) -1 笛吹市こども計画素案について

第1章 計画策定にあたって

第2章 笛吹市の子ども・子育て・若者の状況について

【説明】資料に沿って説明（事務局）

【質問意見等】

（上田副委員長）

計画と SDGs の関連というところで、SDGs の証明が記載されているが、分かりやすい表現で詳細に説明したほうが良い。

（事務局）

分かりやすい表現になるよう調整して、修正を考えたいと思います。

（角田委員）

「定期的な教育・保育事業」が利用できない状況というのは好ましくないと
思うが、どのようなことが該当するのか教えてもらいたい。

（事務局）

後の章で詳しく記載していますが、保育園や学童保育のようなスポット的でなく、平日通常利用されるような教育と保育に関連するサービスを利用できない状況がこれに該当します。具体的に施設を挙げて説明し、表現する等の修正をして対応したいと思います。

(1) -2 第3章 計画の基本的な考え方
第4章 施策の展開について

【説明】資料に沿って説明（事務局）

【質問意見等】

（浅川委員）

「子どもの意見表明・参加の仕組みづくり」というところがライフステージ別で中学生からになっているが、小学生もしっかりとした意見を持っており、市政への関心を育む機会として参加を促進していただくとよいと思う。

（事務局）

企画課主体事業ですので、担当課と調整した上で、反映できるか検討していきたいと考えます。

（上田副委員長）

「子どもたちの声」を大変興味深く拝見した。エアコンの設置のように予算がつけば解決するような短期的な課題もあるが、夏休みを自由登校で給食ありにしてほしいというような長期的な課題、子どもの居場所づくりの話が出てきている。このような発想が子どもから出てきたということは、中長期的に意識すべきであると思う。是非このような子どもたちの声を、引き続き聞いていただき、できることを一緒に考える機会を作っていきたい。

（角田委員）

「子どもたちの声」は、児童館・児童センターや地域子育て支援センター等にご協力いただいた。小学生にも凄くしっかりと意見があるし、幼稚園の年長さんでも「もっとこうしたい」と色んなことを考えている。「子どもの権利に関する啓発事業」が、学校教育課の事業ということで、ライフステージ別で小学生からになっているが、年齢にとらわれず、小さな子の意見も聞いてもらいたいし、乳幼児さんの人権も考慮していただきたい。

（委員長）

「子どもの権利に関する啓発」は、ライフステージ別で小中学生になっているが、全ての子どもたちに必要ではないのかという意見であると思う。ライフステージ別のところは、主に取り組む部課ということで他の全てのライフステージの子どもについても取り組むという解釈でよいのか。

(事務局)

貴重な資料等を提供し、ご協力いただきありがとうございます。「子どもの声」は、総数 5 百を超える意見が寄せられたことから、この中から抜粋して掲載としました。先程の「子どもの権利の普及啓発」ですが、早川委員長のいう通り、主な事業主管課が学校教育課となります。しかし、委員のご発言の就学前乳幼児であれば、子どもの権利普及啓発という観点では、必要となることから、ここは就学前所管課の保育課も入り、連名として取り扱うようにしたいと思います。

(藤盛委員)

母子手帳の電子化が具体的に想像出来ていないが、お母さんお父さんにどのように使ってほしいのかが大事で、その上で便利なものになるとよい。今の母子手帳は冊子になっていて子どもが成人したときに、これからは自分で管理できるように渡し、健康管理のことや、大切に愛おしく思っていたことが、子どもに伝えられるものであったと思うが、電子化して携帯の中に入るとお母さんだけの記録になってしまうのではないか。

(事務局)

市では、電子母子手帳が導入されても当面の間、紙の母子手帳の交付を併用して行っていきたいと考えています。電子母子手帳は、特に乳幼児期の予防接種のお知らせプッシュ通知や、健診の履歴を確認できる機能等があり、有用に活用されると考えています。子育ての情報ももちろん共有されるものであると考えます。まだ、これからの事業でもありますので、そういったご意見などありましたら、気軽に申し述べていただけたらと思います。

- (1) -3 第 5 章 笛吹市子どもの貧困の解消に向けた施策についての計画
- 第 6 章 笛吹市成育医療等基本方針に基づく計画（母子保健）について

【説明】資料に沿って説明（事務局）

(浅川委員)

子供すこやか医療費助成が 18 歳までになり、市内のどんな家庭の子どもでも対象となるので、本当に助かっている。

(角田委員)

ここまで見ていく中で、子どもの意見を取り入れていただき、とてもありがたいと思う。先日、虐待防止学会に参加し、日本では、妊娠すると母子手帳の交付を受けるため、保健師に伝えるのが当たり前だが、世界的には妊娠を他人に伝える行為が珍しいことから、ここで、妊娠を把握することで、虐待防止に繋がるということが報告されていました。今のお母さんたちは、対面で伝えるのが難しくても、機械の媒体を通すと素直に伝えることもあるので、電子母子手帳も上手に活用できるとよい。そのためには、少しお金が掛かっても有効なものを導入し、上手に運用していただきたい。都内では、妊婦の移動手段についても手厚く支援していると聞く。笛吹市でも「のるーと」を妊婦や小さい子がいる家庭は無料にするなど手厚い支援があると嬉しい。

(前澤委員代理石原)

愛育班で子どもが生まれた家庭を訪問すると、子どもがいることを知られたくないような望まない妊娠であったケースもある。子育て支援事業の応援に行った時もお母さん同士が、会話の中で離婚について意気投合していたのを聞いて衝撃を受けた。そのような環境育つ子どもへの関わり方が難しい。そのような家庭をどのように支援していくのか。

(事務局)

今委員がお話しされた通り、最近離婚の相談を受けることが多く、相談内容も多岐にわたっています。そのような悩みや思いを抱えることなく、できるだけ早期に相談してもらえよう、相談しやすい雰囲気づくりに努め、環境を整えていくことを大事にしております。相談者の悩みや思いに寄り添いながら聴いて支援していくことで、信頼関係を築き、相談者と一緒に考えていくという姿勢を心掛けています。

(1) -4 第7章 笛吹市子ども・子育て支援事業（第3期）

第8章 計画の推進について

【説明】 資料に沿って説明(事務局)

【質問意見等】

特になし。

(早川委員長)

委員の皆さんのご協力を持ちまして議事を終了したいと思いますが、提示されたこども計画素案について、ご意見を伺う機会がまだあろうと思います。この後も、ご意見などありましたら事務局へ申しつけていただきたいと思います。

(事務局)

この後の予定ですが、本日いただいたご意見などを修正した素案を皆様に確認いただくためにお配りします。その後市庁内説明及び調整を行い、市議会へ報告しまして、2月にパブリックコメントを予定しています。3月に原案として皆様に示させていただきます。

4 その他

(事務局)

御坂学童保育施設整備事業、芦川学童保育施設整備事業及び、春日居地域子育て支援センター整備事業の進捗状況の報告、石和第一保育所改修事業進捗報告

5. 閉 会